

## 薬剤部 DI ニュース

## 消毒剤の基礎知識(高水準消毒薬)

今回は、高水準消毒薬について解説します。

高水準消毒薬にはグルタラール、フタラール、過酢酸がありますが、当センターではフタラール(ディスオーパ)が採用となっています。

高水準消毒薬は内視鏡に適した消毒薬であり、ウォッシャーディスインフェクターの設備がなければ、ウイルスや結核菌汚染を受けた器材の消毒にも適しています。ただし、毒性が高いため、これらの目的以外での使用は控えた方がよい。また、換気の良い場所で取り扱う必要があり、取り扱い時にはマスク、ゴーグル、手袋をする必要があります。

## ＜フタラール(ディスオーパ)の特徴＞

- 作用機序:微生物中のSH基、OH基、COOH基、NH基をアルキル化し、DNA、RNA、蛋白質合成に影響を与える
- 市販製剤は0.55%で、最小有効濃度は0.3%、最長14日間の連続使用が可能
- 芽胞を含む全ての微生物に有効
- 抗酸菌、ウイルスに対してグルタラールよりも短時間で有効であるが、芽胞数を減少させるにはグルタラールよりも長時間が必要であり、殺滅には32時間の接触が必要である
- 粘膜刺激性はグルタラールより少ないといわれている(揮発性はグルタラールの1/20)
- グルタラール抵抗性 *Mycobacterium chelonae* に対しても有効であったとする報告がある
- 膀胱鏡には用いない(ショック、アナフィラキシー様症状の出現)
- 経食道心エコープローブ等では十分なすすぎを行う(化学熱傷の出現)
- 蛋白など有機物を灰色に染色するため、誤って皮膚、粘膜が接触すると接触した部分は変色する(2~3日は元に戻らない)。これは、むしろ洗浄不十分を示すインジゲータとなる